

2016年1月～2019年12月に当院で腹腔鏡下幽門側胃切除術を受けた方へ
研究「腹腔鏡下幽門側胃切除術後のデルタ吻合についての検討」の実施について

1. 研究の対象

2016年1月～2019年12月に当院にて腹腔鏡下幽門側胃切除術を受けた方

2. 研究目的・方法

腹腔鏡下幽門側胃切除術後のデルタ吻合の手技・工夫・合併症を解析することで、より合併症の少ない手術を探求します。診療情報は診療録および手術ビデオより収集します。取得した診療情報には番号を付与し匿名化いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術の内容、合併症等の発生状況、カルテ番号等

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2020年12月末です。研究症例数は2016年4月～2019年12月に当院にて腹腔鏡下幽門側胃切除術を受けた40例です。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表します。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】 国立病院機構 四国がんセンター 消化器外科

【研究責任者】 香川 哲也

【連絡先】 〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160

国立病院機構 四国がんセンター 消化器外科 香川 哲也

TEL: 089-999-1111 (代表)

FAX: 089-999-1128

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい